

## 高速道路リニューアルプロジェクト対象箇所



### 阪神高速道路株式会社

高速道路リニューアルプロジェクトに関するお問合せ

管理本部 管理企画部 保全事業統括課

ADDRESS 〒552-0006 大阪市港区石田3-1-25

TEL 06.6576.3881

湊町・難波地区鋼製基礎大規模更新工事に関するお問合せ

管理本部 大阪保全部 改築・更新事業課

ADDRESS 〒550-0011 大阪市西区阿波座1-1-4

TEL 06.6537.7485

高速道路リニューアルプロジェクト工事情報サイト

HOMEPAGE <https://hanshin-exp.co.jp/company/torikumi/renewal/>



大規模更新  
HANSHIN EXPRESSWAY  
RENEWAL PROJECT  
修繕

# 湊町・難波地区

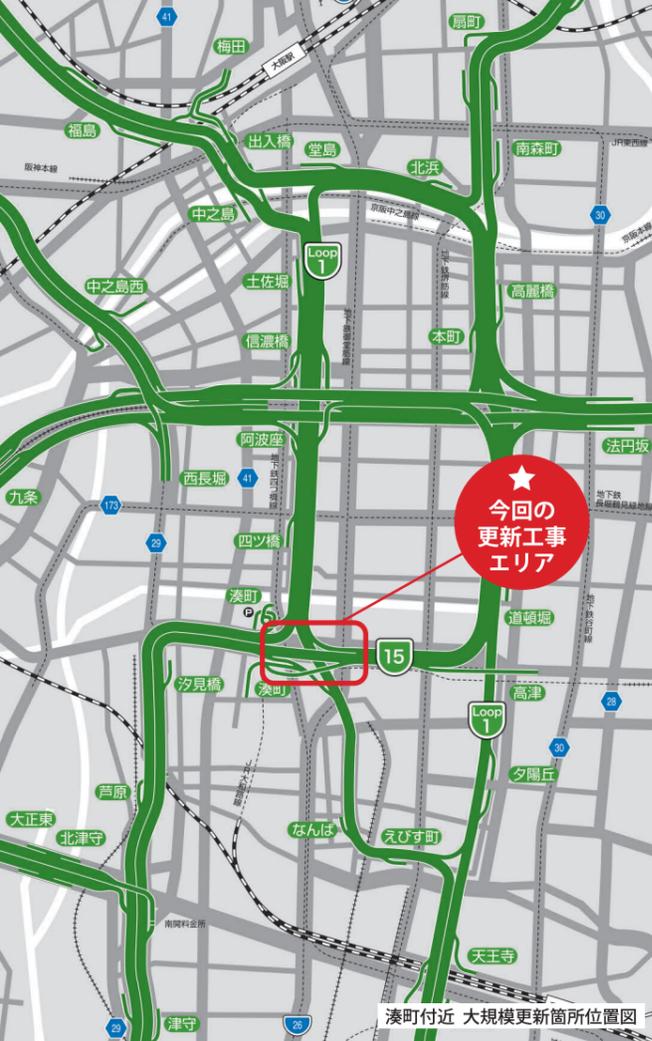
鋼製基礎大規模更新工事



## 阪神高速道路のリニューアルプロジェクト

～ 100年先も安心して利用できる高速道路を～





湊町付近 大規模更新箇所位置図

## 阪神高速の大規模更新とは？

阪神高速は、安全・安心・快適を未来につなげるため、構造物の長寿命化に向けた「高速道路リニューアルプロジェクト」に取り組んでいます。

そのうち、老朽化の進展により重大な損傷が顕在化し、繰り返し補修を行っても健全性を引き上げることができず、将来的に致命的な損傷に進展するおそれのある箇所において『大規模更新』を計画しています。

大規模更新は、最新の基準に基づき構造物の全体的な取り替え等を行い、必要水準まで構造物の機能・性能の引き上げを行う工事です。

湊町・難波地区鋼製基礎大規模更新工事では、地下函体上に設置されている阪神高速1号環状線および15号堺線の鋼製基礎全9基を対象に、基礎本体の防食や支承などの取替え、維持管理・耐震性の確保が可能な構造への更新を行います。

## 湊町・難波付近の建設当時の状況について

～1972年（昭和47年）開通～

大阪の中心部であるミナミの繁華街を横断するこの区間は、当時から地下に複数の鉄道の駅や地下街が上下に重なり合うように張り巡らされていました。

橋梁の建設において、地下街直上では杭を使用することができないため、地下構造物への負担をできる限り軽減するように配慮する必要がありました。そこで、杭が不要で、軽量の鋼製の基礎が採用されました。

## 湊町・難波付近における橋脚の損傷状況について

建設後の周辺環境の変化で付近の地下水位が上昇し、内部が空洞になっている鋼製の基礎内部に地下水が流れ込み、腐食が進行しています。

また、内部の空間は、水位の増減を繰り返しながら常に高湿で保たれており、溶射や電気防食などの腐食対策を行うも抜本的な対策になっておらず、さらに腐食が進行する恐れがあります。



当時の建設現場

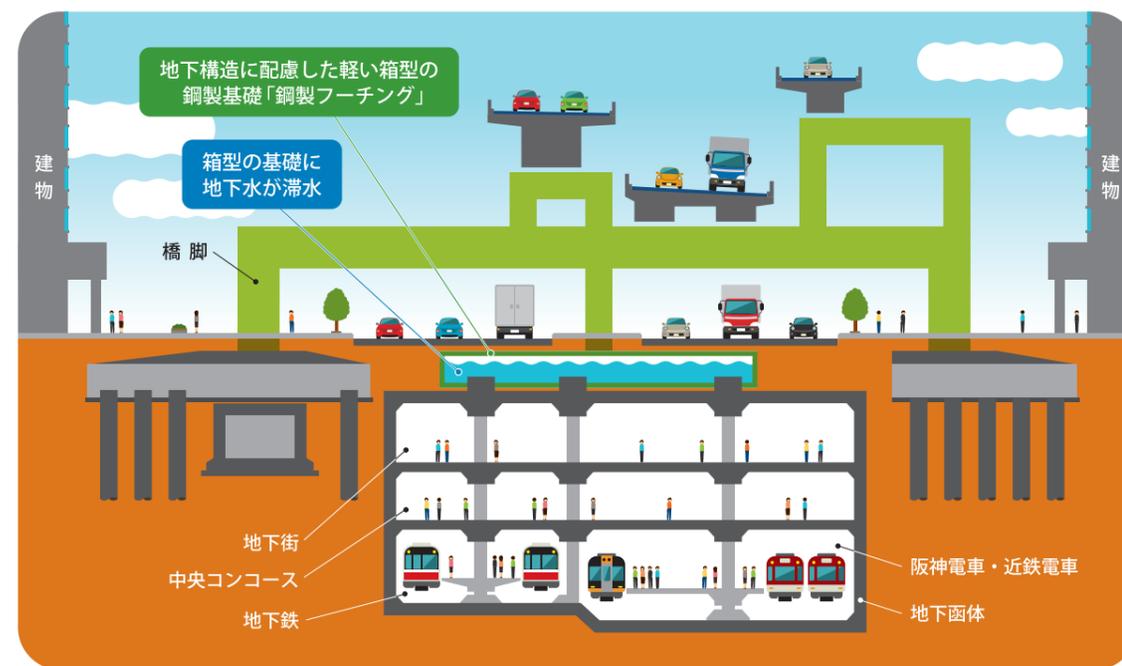


地下水による鋼製の基礎内部の腐食

## 工事対象箇所の状況について

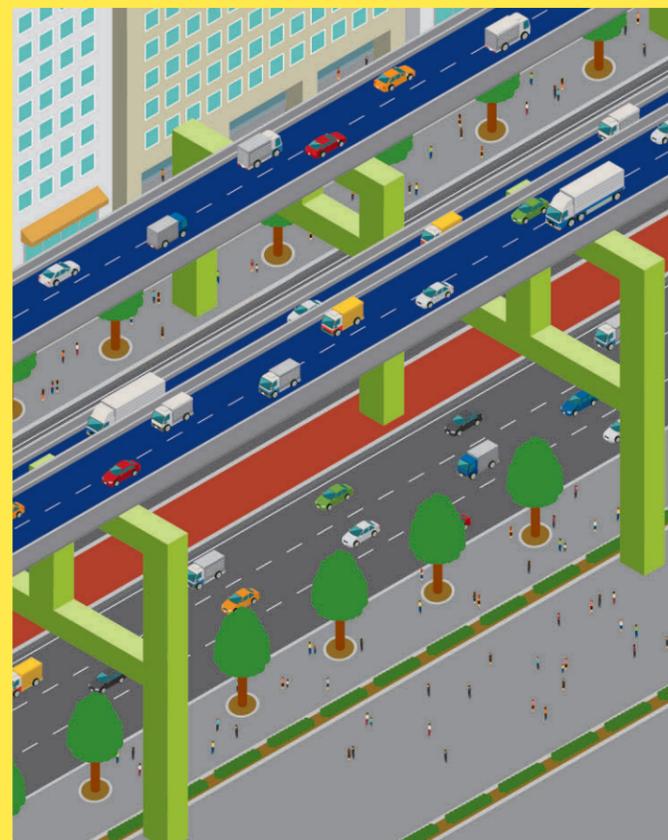
工事対象箇所は、阪神高速15号堺線や幹線道路の千日前通、地下街や鉄道の入った函体が立体的に交差している交通要所の湊町・なんば地区に位置しています。更新を行う鋼製基礎は、地下函体に支持される構造で千日前通の地下に埋まっていることから、道路を掘削して工事を行う必要があります。

昼夜問わず、地上・地下とも、構造物と交通への影響を考慮した施工方法にて工事を行います。

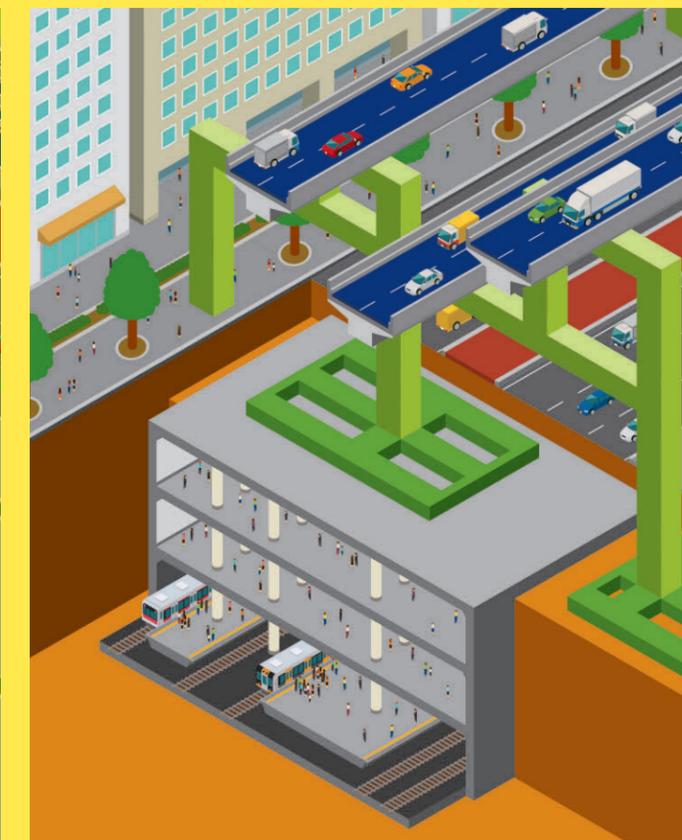


高速道路と地下構造の関係を  
分かりやすく見てみると...

### 高速道路と地上の様子 (立体イメージ)



### 高速道路と地上・地下の構造 (立体イメージ)



# 橋脚の基礎部分の更新工事をを行います。

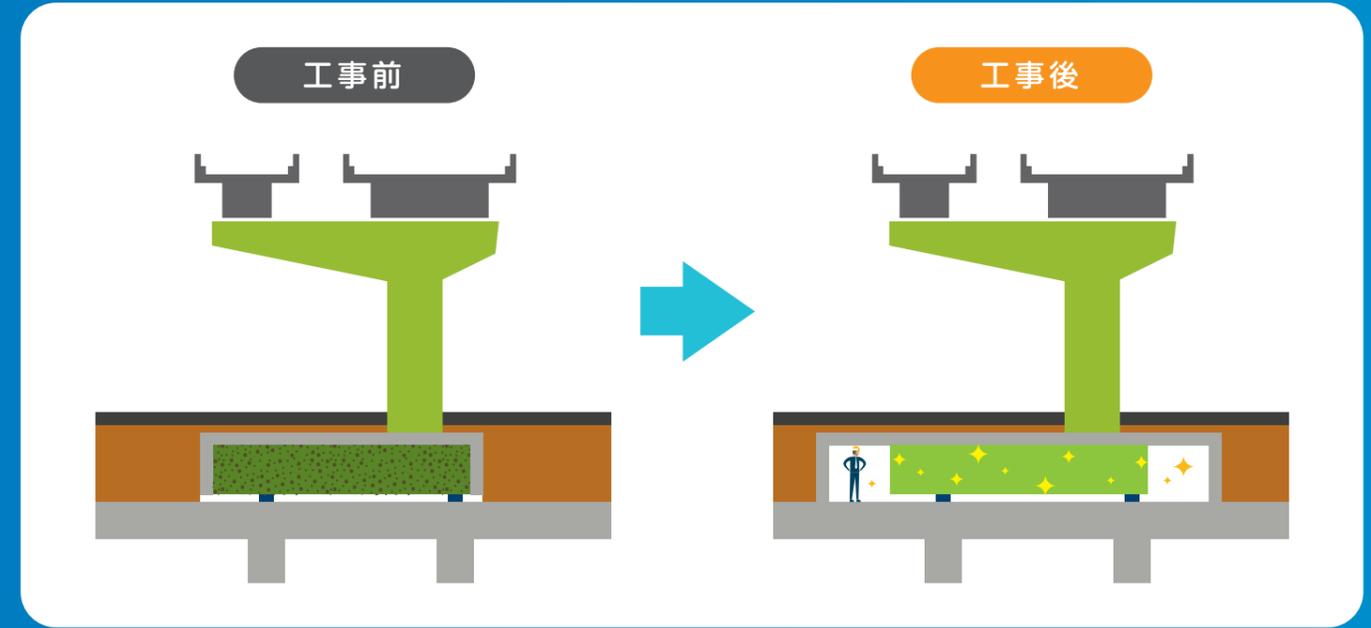
## 工事の概要

工事名	湊町・難波地区鋼製基礎大規模更新工事
施工場所	大阪市浪速区湊町1丁目～ 大阪市中央区難波1丁目付近
発注者	阪神高速道路株式会社 管理本部
受注者	株式会社 鴻池組
工事内容	地下函体上に設置されている阪神高速1号環状線および15号堺線の橋脚の鋼製基礎(全9基)について、基礎本体の腐食箇所を取り除き、防食塗装を施すことに加え、維持管理・耐震性の確保が可能な構造への更新を行う。

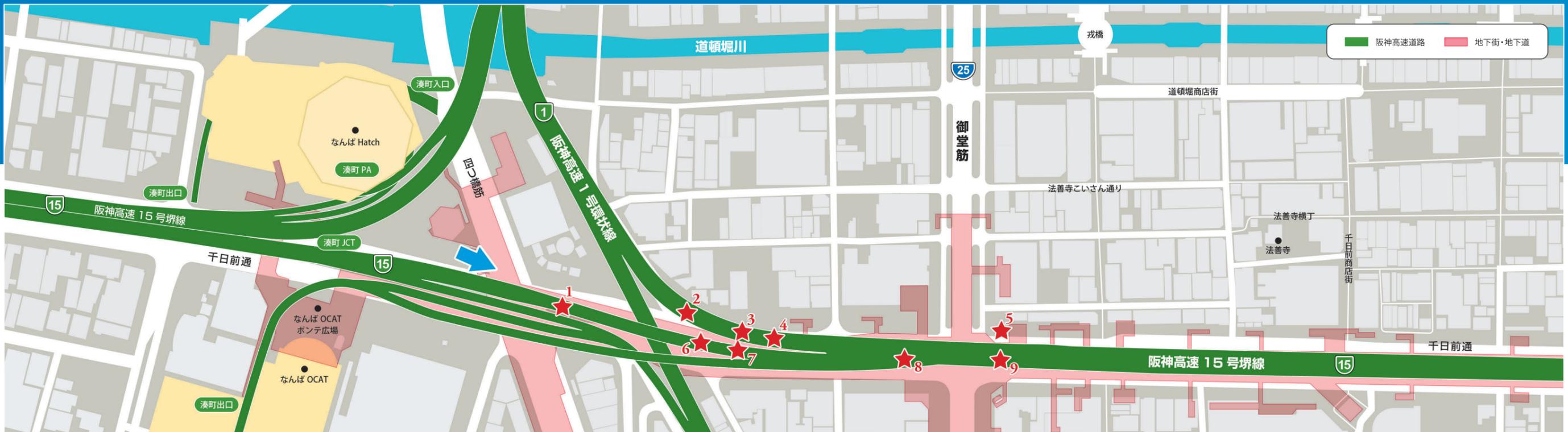


## 工事後のイメージ

鋼製フーチングに腐食対策を施すとともに、外周全面にコンクリートボックスを設置することで、耐食性の向上や地下水の浸水対策、維持管理空間を確保します。



## 工事を行う場所 (★9か所)

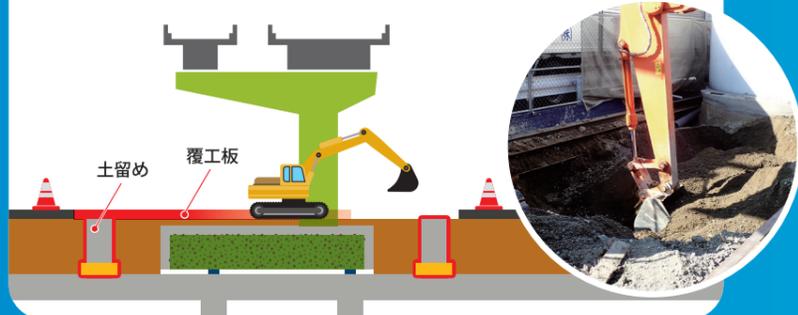


# 工事の進め方

STEP 1

## 土留め工・掘削・覆工板設置

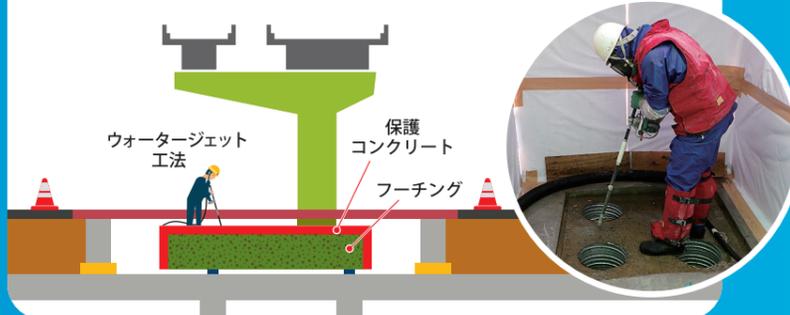
土が崩れないように土留めを設置した後に、路面を掘削し、覆工板を設置します。



STEP 2

## 保護コンクリート撤去

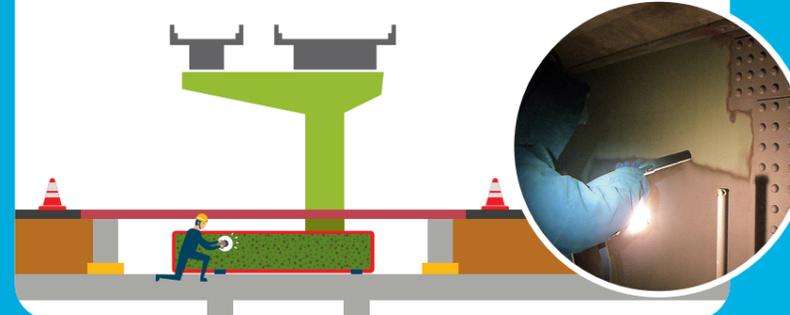
覆工板下で鋼製フーチングの周囲にある保護コンクリートを撤去します。



STEP 3

## 錆・塗装の除去

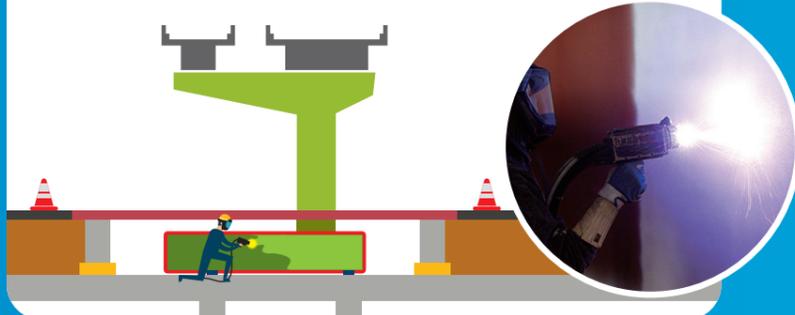
鋼製フーチングに発生している錆を除去するために、ブラスト工法で塗膜を除去します。



STEP 4

## 防食工

鉄肌に金属を溶射することで、防食効果（錆止め）を付加します。



STEP 5

## 躯体コンクリート工

維持管理用空間を確保するためのコンクリートボックスを構築します。



STEP 6

## 埋め戻し・復旧工

掘削した土の埋め戻しを行い、舗装等を復旧します。



### 工事による交通規制の例 ※★2の鋼製基礎を更新する場合

